

## 市民・団体別懇談会実施状況

8/26 資料 2-2

### ■子ども・子育てかまくら市民懇談会

地域	会場	日程	時間	参加人数
玉縄地域	玉縄学習センター 第2集会室	8月14日(木)	14:00~15:30	1
深沢地域	深沢学習センター 第3集会室	8月22日(金)	10:00~11:30	4
鎌倉地域	鎌倉市役所 822会議室	8月23日(土)	10:00~11:30	8
腰越地域	腰越支所 多目的室	8月27日(水)	14:30~16:00	
大船地域	大船学習センター 第2集会室		19:00~20:30	
計				13

### ★懇談会でいただいたご意見

#### 【幼稚園・保育所・子どもの家について】

- ・1歳児の競争率が高いため本当は子どもと関わりたくても、育休を早めに切り上げて0歳児の早いうちから預ける親もいる
- ・待機児童について、入れなかった人の追跡調査を行い市が現状を把握する必要があるのではないか
- ・保育所の入所決定の時期をもう少し早くできないか。育休の延長というのはそんな気軽にすぐにはできないものではない
- ・今後子どもが減ってくるという中では、地域の細かいニーズに応えるような、地域型保育事業がよいのではないか
- ・預かりの場としてだけでなく、子どもの「居場所」としての預かりのニーズが高まっている
- ・地域の大人が、空き店舗等を利用して少人数を対象にする学童クラブみたいなものはできないか。子どもを安全に見守りたい大人は結構いると思うので、地域の力の掘り起しを図ってほしい

#### 【身近な居場所について】

- ・子どもをつれて散歩をしていてもなかなか、子どもづれに会えない。子育て支援センター等まで行けば会えるが、なかなか身近なところでお友達作りをすることが難しい
- ・仕事を辞めたり、一時的に仕事を休んでいる親にとって、情報共有の場は必須なので、もっと身近に集える場所(車等でいける便のいい場所)を充実させてほしい
- ・鎌倉に住んでいながら、周りに良い遊び場がないと、逗子や藤沢の方に行ってしまうことがある。せっかく自然が豊かなのにもったいなく感じる
- ・子ども会館について使いづらさを感じている(学童の時間が近くなると追いやられるように感じる。お昼の時間以外の補食が認められていないなど)
- ・早く大船子育て支援センターを再開してほしい

#### 【その他】

- ・家庭での教育の在り方を見直すべきではないか
- ・子どものかかわり方がわからない親が増えている
- ・子育てに対する満足度が下がった原因については、急に必要になった時に使いたい事業の使いづらさによる部分があるのではないかと(一時預かりをやっている園に問い合わせたが、使えなかったなど)
- ・仕事と子育てのバランスが子育て生活の満足度につながると思う。
- ・保育園を建設する際には周囲の住民の理解を得ることがなかなか難しいと聞いているが、もっと子育て世帯を社会全体で支えるようになってほしい

### ■子ども・子育て 団体別懇談会(申込み団体)

番号	団体名	日程	時間	参加人数
1	かまくら子育て支援グループ懇談会	9月17日(水)	9:30~11:00	
2	鎌倉市私立幼稚園父母の会連合会	9月18日(木)	10:00~11:30	
計				